



立入が丘小学校だより



明けましておめでとうございます 本年もよろしく申し上げます

新しい年を迎え、皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申しあげます。旧年中は、本校教育活動の推進にご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。本年も、変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

子どもたちには、2学期の終業式で日本の伝統文化としてのお正月に触れて欲しい旨のお話をしましたが、それぞれのご家庭では、どんなお正月をお迎えだったでしょうか。それぞれの国には、それぞれのお正月の迎え方があり、そこには意味が込められています。日本に住む我々も、日本文化としてのお正月について、その意味合いを感じながら過ごすのも大切なことではないかと思っています。日本の文化、自国の文化について家族で語り合う(ご子息に伝えられる)ことが、文化の伝承になるのかなと思っています。

さて、去年は、パリオリンピック・パラリンピックという多くの感動を与えてくれるスポーツの祭典がありました。しかし、年明け早々の能登半島地震や集中豪雨、年末のカザフスタンや韓国での旅客機事故など、痛ましい出来事もありました。今年はどうなるのでしょうか。幸いにも今年のお正月は日差しに恵まれた穏やかなスタートとなりました。私も初詣に出かけましたが、きれいな青空と暖かな日の光を感じ、「この1年がこのような穏やかな日々となりますように」と念じていました。今年、大阪・関西万博や滋賀県で国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会が開催されます。明るい話題を学校でもたくさん取り上げられればと思っています。

さあ、今日から3学期の始まりです。「一年の計は元旦にあり」の諺にあるように、様々な事始めにおいて、目標をもって取りかかってほしいと思います。学校生活も同じです。この1年間、特に学年の締めくくりとなる3学期に向け、しっかりとした目標を立てて生活するよう、始業式で話しました。

私は、6年生には卒業生に向けて最後の足跡を残す3学期にしてほしいと思います。5年生は、4月から学校のリーダーとなるための準備の3学期に、4年生は、高学年の仲間入りをする自覚を身につける3学期に、1～3年生は、1学年先輩となることを意識し、次の1年生にとってよいお兄さん、お姉さんとなるための準備の3学期となることを期待しています。子どもの主体的な姿がたくさん見られる3学期にしたいです。

『学校図書館 貸出冊数上昇中』

学校図書館の活性化を目指していることは、これまでの学校だよりでお伝えしているところですが、2学期末に学校司書さんから、「本年度の図書の貸出冊数が前年度に比べてだいぶ増えている。」といううれしい報告を受けました。令和5年4月から12月の貸出冊数が5,879冊に対して令和6年4月から12月の貸出冊数は9,156冊と、前年比1.56倍となっています。どの学年も前年よりもたくさん本を借りています。調べ学習で図書室を訪れる機会も増えているようです。今年も本を読みたくなる環境作りに努めます。